



2022年8月2日
イオン株式会社
イオン北海道株式会社

～子どもたちが力を合わせてイオンの店舗でいきもの探し！～ 「イオン ふるさとの森」いきもの調査を行います

イオン北海道株式会社は、8月21日（日）イオン紋別店、9月3日（土）イオン上磯店、10月23日（日）イオンスーパーセンター石狩緑苑台店で「イオン ふるさとの森」いきもの調査を実施します。店舗を拠点に子どもたちが環境活動を行う「イオン チアーズクラブ※¹」に所属している子どもたちと、その保護者の方々とともに「イオン ふるさとの森」に生息している様々ないきものを探します。

イオンは新店が開店する際、お客さまと店舗の敷地内にその地域の環境に適した樹木を取り交えて植樹する「イオン ふるさとの森づくり」を1991年から実施しています。

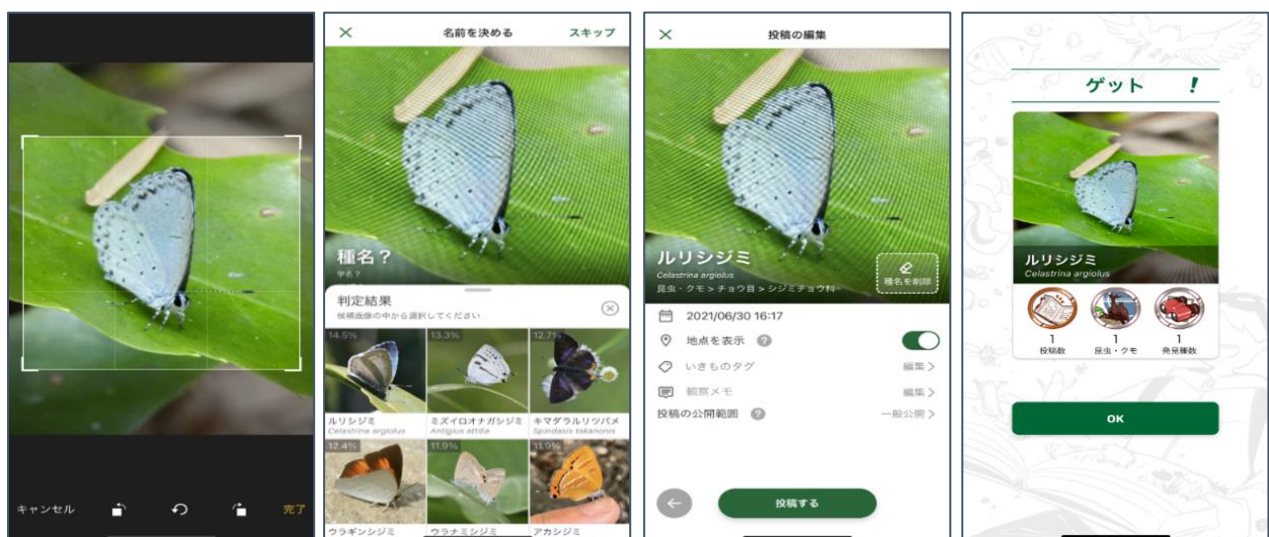
本調査は、植樹から1年～30年ほどが経過した森を有する店舗で実施し、鳥、昆虫、植物など、森で見つけた様々ないきものをスマートフォンで撮影します。その写真をアプリ「B i o m e（バイオーム）※²」に投稿し、いつ、どんないきものが、どの森にいたかを確認することで、森の豊かさや生態系としての機能、生物多様性価値などを学びます。

各店舗で収集した調査結果はすべて集計し、「イオン ふるさとの森」の生物多様性をはかる貴重なデータとして「ふるさとの森 ハンドブック ～いきもの編～」の作成に活用する予定です。

昨年は道内5店舗で同様の調査を実施し、64名の方にご参加いただきました。計410件の投稿でのべ119種※³のいきものが見つかり、「イオン ふるさとの森」が、地域の生物多様性価値を高める役割を担っていることが確認できたことから、今年も昨年に引き続き実施します。

イオンは、店舗が地域のコミュニティの拠点となつて、緑を育む心が地域に広がることを願い、これからもお客さまとともに「イオン ふるさとの森」の成長を見守り、活動を続けてまいります。

< 使用するアプリ画面のイメージ >



①いきものを撮影

②候補から選ぶ

③投稿する

④記録を保存

< 「イオン ふるさとの森いきもの調査」 実施概要 >

1. 実施日・実施店舗※4

- ① 8月21日（日）：イオン紋別店
- ② 9月 3日（土）：イオン上磯店
- ③ 10月23日（日）：イオンスーパーセンター石狩緑苑台店

2. 「イオン ふるさとの森」いきもの調査 プログラム内容

- ★ 「ふるさとの森」のお話、生物多様性についてのお話
- ★ いきもの探しのルール説明（安全管理・アプリ操作など）
- ★ 「イオン ふるさとの森」および近隣緑地でのいきもの探し
- ★ 見つけたいきものを全員で共有
- ★ 振り返り・感想

3. 調査結果の活用

- ・収集したデータの集計（種の同定作業、分布傾向の分析、多様性評価の検証
- ・「ふるさとの森ハンドブック ～いきもの編～」作成

4. 「イオン ふるさとの森」で見つかった いきもの 一例（昨年度の調査より）



イオン札幌平岡店
ナナホシテントウ



イオン新さっぽろ店
シバザクラ



イオン静内店
モンキチョウ



イオン岩見沢店
ムラサキツメクサ



イオン滝川店
オツネトンボ

※1：「イオン チアーズクラブ」は、公益財団法人イオンワンパーセントクラブの「次代を担う青少年の健全な育成」事業の一つで、小学校1年生から中学校3年生までの子どもたちが店舗周辺を活動拠点として、環境や社会をテーマに、体験学習を行っています。イオンが環境省の「こどもエコクラブ事業」に賛同したことがきっかけとなり、1996年から「こどもエコクラブ」として、2005年からは「イオン チアーズクラブ」として活動しています。北海道では現在約250名のメンバーが在籍しています。

※2：見つけた動物・植物の名前をAIで判定できるスマホアプリ。現在、国内の全種約9万2千種類を調べられる日本最大の生き物データベースとして活用されています。このアプリでユーザーが投稿した動物・植物の種類は約2万7千種、個体数は約133万個体と膨大で、生きものの新発見、地球温暖化による分布変化、外来種の拡大状況など、学術的にも使用されています。

※3：店舗ごとに発見した種の合計のため、一部重複がございます。

※4：2022年8月5日（金）～2022年10月31日（月）までの期間、イオングループ計7社69店舗で実施を予定しています。なお、実施店舗数は8月2日時点の数で、今後、増減する場合があります。

【本件に関するお問い合わせ先】イオン北海道株式会社 環境・社会貢献・広報・IR部 電話：011-865-9111